

日刊 動労千葉

86.12.5

No. 2423

国鉄千葉動力車労働組合
 千葉市要町二一八（動力車会館）
 （鉄電二九五〇六・公衆〇四七二二）七二〇七

12/2 第一回中江選挙対策委開催

十二月二日、動力車会館において、来年春の統一地方選挙における取り組みとして、動労千葉は、船橋市議選に組織内候補・中江昌夫氏の再選をかちとるべく「第一回中江昌夫選挙対策委員会」を発足・開催しました。

選挙戦 全力で取り組もう
 県議選挙 四月十二日 施行
 市議選挙 四月二六日 施行

統一地方選挙をめぐる情勢は、今次地方選は、先の衆参同日選での自民圧勝を背景に、「国鉄「分割・民営化」を焦点にし、「戦後政治の総決算」の総仕上げを狙う反動中曾根内閣の野望を阻止し、反撃の突破口を切り拓く重大な闘いとなっています。

おごりたかぶる中曾根によるデータメきわまりない国鉄国会審議、税制改革問題などに示されるように逆に国民の前に中曾根の凶暴な本質を暴露するものとなっています。

動労千葉にとつての統一地方選、とりわけ中江選挙は、分割・民営化攻撃

以上の情勢の中で、厳しい選挙戦が展開されることが予想されます。中江候補必勝にむけ当面「組合員一人5票獲得運動」を中心し、十二月中の行動を次のとおり取り組みます。

① 「組合員一人5票獲得運動」を実施する。
 （第一次集約・十二月二五日 第二次集約・一月二十日）
 ② 十二月二十日、市民の会集会を開催
 ③ 第一次ピラ配布行動
 などを重点に取り組み、一月末に総選対発足させることとします。

中江昌夫候補必勝にむけて 「一人5票獲得運動」を貫徹しよう

中江昌夫選挙対策委員会

選対委員長	中野 祥 (委員長)
選対副委員長	山口 敏雄 (副委員長)
〃	布施 宇一 (書記長)
〃	岡 豊 (新小岩支部)
〃	綾部 光男 (津田沼支部)
〃	滝口 誠 (幕張支部)
〃	水田 雅章 (千葉転支部)
事務局 長	高橋 邦彦 (組織部長)
事務局 次長	田中 康弘 (津田沼支部)
選対委員	山下 幸美 (法対部長)
〃	桜沢 明 (企画部長)
〃	吉岡 一 (組織部長)
〃	内山 等 (教宣部長)
〃	重見 敏夫 (組織部長)
〃	篠塚 康則 (総務部長)
〃	新藤 一 (青年部長)

年末手当「妥交結」
 12月12日以降準備でき次第
 二・四五ヶ月分(但ベス・婚姻加算除く)